



## 学校評価の結果がまとまりました

昨年度末、それぞれの分掌が、生徒や保護者の皆様からいただきましたアンケート等から、本校の教育活動について分析・考察を行い、現状の課題とその課題の改善の方法について、自己評価を行いました。

またその自己評価については、学校関係者評価委員（学校評議員、PTA役員）8名から、自己評価の適切さに関する評価とご意見をいただきました。

その自己評価の概要と学校関係者評価委員の評価についてお知らせします。

なお、学校関係者評価委員からは「3：自己評価は、適切である」「2：どちらともいえない」「1：自己評価は不適切である」で評価していただきました。

### 1 教務部

#### 【20年度目標】

「家庭学習習慣の定着を図る」

#### (1) 分析・考察

○学習時間調査によると、生徒が勉強する1日の家庭学習の平均時間は増えており、教科担任の課題や具体的な学習方法の提示などの効果が徐々に現れてきていますが、まだまだ不十分です。

#### (2) 課題

○1日の家庭学習が1時間以上になる指導が必要です。

#### (3) 改善の方策

○定期考査、数学・英語の学習確認テスト、農業小テスト、漢字テストなどに向けて計画的に学習できる習慣が身につく指導の工夫を行います。

#### 【21年度目標（案）】

家庭学習の習慣を身につかせます。

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 2.1   | 2.6 | 2.6   | 2.4  |

### 2 総務部

#### 【20年度目標】

「総務部の役割確認と協力体制の充実」

#### (1) 分析・考察

○うるおい講座やPTA研修会の実施は認知されてきていますが、PTA活動の保護者参加はまだ不十分です。

#### (2) 課題

○PTA活動の一層の充実と活性化を図るとともに、内容や連絡周知等の効果的な情報発信の在り方について工夫、検討が必要です。

#### (3) 改善の方策

○PTA活動に興味関心を持って参加できるように、内容や日程など改善工夫をします。

#### 【21年度目標（案）】

教育活動への理解を深められるような情報の発信を工夫します。

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 2.6   | 2.8 | 2.8   | 2.8  |

### 3 生徒指導部

#### 【20年度目標】

「中途退学者の減少」

#### (1) 分析・考察

○中途退学に関係があると言われる欠席、遅刻等が減少するような取組みを行い、出席率は年々高い数値となりました。その結果、中途退学者も減っています。

#### (2) 課題

○教職員間の生徒指導にあたる共通理解・協働実践がまだまだ十分とは言えません。

#### (3) 改善の方策

○職員の共通理解のもと、躰指導の強化を図ります。

○教育相談部と連携して欠席、遅刻をさらに減少させる取組みを推進します。

#### 【21年度目標（案）】

中途退学者の減少を目指します。

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 2.9   | 2.8 | 2.8   | 2.9  |

### 4 人権・同和教育部

#### 【20年度目標】

「視聴覚教材の効果的利用」

「人権作品の積極的活用」

#### (1) 分析・考察

○視聴覚教材を活用したホームルーム活動や石高祭（文化祭）での人権展（人権啓発ポスター及び人権詩の展示）が効果的でした。

#### (2) 課題

○ホームルーム活動でより人権意識高揚を図るため、内容の充実、新しい視聴覚教材の研究や利用法、参加体験型の導入等にさらなる工夫や改善が必要です。

#### (3) 改善の方策

○ホームルーム活動の充実と人権映画鑑賞会や講演会を実施します。

#### 【21年度目標（案）】

視聴覚教材及び人権作品を効果的に利用して、人権・同和教育ホームルーム活動を充実します。

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 3.0   | 2.6 | 2.9   | 2.9  |

### 5 特別活動部

#### 【20年度目標】

「生徒会活動の活性化を図る支援の工夫と実践」

#### (1) 分析・考察

○「学校行事（石高祭・体育祭・クラスマッチ等）と学級のホームルーム活動がうまく関連付けられたが、生徒の創意工夫が十分ではありません。

#### (2) 課題

○生徒会役員を希望する生徒が減少するなど、生徒自身の意志による活動が不活発となる心配があることから、生徒の意識改革が必要です。

#### (3) 改善の方策

○学校行事で生徒の創意工夫を生かし、積極的参加を促す工夫をします。

### 【21年度目標（案）】

**豊かな充実した学校生活になるよう生徒会活動を充実します。**

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 3.0   | 2.6 | 2.6   | 2.6  |

## 6 進路指導部

### 【20年度目標】

「進路情報の適切な提供及び進路相談・ガイダンスの充実能力の向上」

「一次合格者の増加と無業者の減少」

#### (1) 分析・考察

○「進路だより」や「石高だより」、進路ホームルーム等を通じて情報提供の改善に取り組んだが、「進路相談・ガイダンスの充実」や「課外授業や個別指導の実施」については生徒からやや厳しい評価となりました。

#### (2) 課題

○個々の生徒、保護者の希望に沿った、適切な進路情報の提供の工夫や満足のいく進路相談の充実を図る必要があります。

#### (3) 改善の方策

○多様な進路希望に対応するため、課外授業や個別指導の一層の充実を図ります。

### 【21年度目標（案）】

**進路情報の適切な提供と進路相談により、早期の進路実現を目指します。**

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 2.9   | 2.8 | 2.8   | 2.8  |

## 7 環境保健部

### 【20年度目標】

「健康な生活を送るためのライフスタイルの確立」

#### (1) 分析・考察

○性教育講話、産婦人科医による個別相談、骨密度測定、心肺蘇生法実習等から生徒意識の変容が見られました。

○教育相談件数が少ないことから、スクールカウンセラーの有効な活用方法について検討する必要があります。

#### (2) 課題

○利用しやすい教育相談の環境づくりのため、生徒・保護者への情報発信と教育相談室の整備が必要です。

#### (3) 改善の方策

○「教育相談だより」の発行や啓発活動を継続し、利用しやすい環境を整えます。

### 【21年度目標（案）】

**基本的な生活習慣の実践能力の向上を目指します。**

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 2.8   | 2.9 | 2.8   | 2.8  |

## 8 農場部

### 【20年度目標】

「産業人としての自覚と誇り、勤労意欲を醸成し、目標を持って実習に励む生徒を育てる」

#### (1) 分析・考察

○「生徒は、実習を通して働くことの大切さを感じています。

○農業技術検定の活用や、身近な目標の設定などについての指導は十分とは言えません。

○家畜や作物の淘汰や廃棄など、厳しい現実を目の当たりにした生徒の健全な発達のため、指導に注意が求められています。

#### (2) 課題

○生産学科の生徒に、具体的な農業技術の習得や資格取得に結びつく指導方法の工夫が必要です。

#### (3) 改善の方策

○農業実習のさまざまな場面で、身近な到達目標を設定し指導にあたります。

○農場における、生命に向き合う機会についての指導方法を見直します。

### 【21年度目標（案）】

**産業人としての自覚と誇り、勤労意欲を醸成し、目標を持って実習に励む生徒を育てます。**

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 3.0   | 3.0 | 3.0   | 3.0  |

## 9 家庭部

### 【20年度目標】

「知識・技術の基礎力の定着と応用力の育成」

「家庭クラブ県連事務局及び四国大会担当校に向けた指導と体制づくり」

#### (1) 分析・考察

○家庭科で学習した内容や実習を通して技術が身につく、家庭生活に生かせるようになっていきます。

○保育所や老人保健施設での社会体験学習の重要性が理解されています。

○家庭クラブ活動としての交通安全キャンペーン、保育所・老人保健施設との交流などの活動について意識の低い生徒がいました。

#### (2) 課題

○学年毎の学習に対する意識づけの強化と指導方法の工夫が必要です。

#### (3) 改善の方策

○多くの生徒が、家庭クラブ活動に参加・協力できるよう、組織運営、計画、実践方法等について検討します。

### 【21年度目標（案）】

**学年に応じた学習指導を再検討します。家庭クラブ県連及び四国事務局校に向けての体制づくりをします。**

| 分析・考察 | 課題  | 改善の方法 | 総合評価 |
|-------|-----|-------|------|
| 3.0   | 2.9 | 3.0   | 2.9  |

### おわりに

学校評価は、学校が家庭や地域と連携協力して、学校が行う活動の改善を行っていくためのものです。

われわれ教職員は、このことをしっかりと自覚し、今回の学校評価の結果をもとに、生徒へのよりよい教育の提供に努めていきたいと考えています。

今後、学校のさまざまな活動については、保護者や地域の方に、情報発信を行ってまいりますので、ご意見や感想を学校までお寄せいただきたいと思います。